

養父市誕生記念式典に800人 発展を願い旧4町木を植樹



養父市市章

旧4町の町木スギ(八鹿)、サザンカ(養父)、モミジ(大屋)、キャラボク(関宮)を植樹

応募総数1,168点の中から選ばれた北垣毅さん(伊丹市)の作品

CONTENTS - おもな内容 -

平成16年度 養父市予算の概要	2~4
北近畿豊岡自動車道について	5
地域で学んだ1週間	
中学2年生トライやる・ウィーク	6~7
まちの話題	8~9
連載コーナー	10~11
公民館情報	12~13
お知らせ	14~17
戸籍の窓、わがやのアイドル、 くらしのカレンダー	18~19
ふれあいネット8月の番組表	20

今年4月に発足した養父市の誕生記念式典が7月4日、八鹿文化会館文化ホールで開かれました。

式典には、板倉敏和・総務省自治税務局長、井戸敏三・県知事や県内の首長、議会代表ら約800人が出席。但馬の住民でつくる「なんたん吹奏楽団」の演奏や旧関宮町児童による子ども歌舞伎「葛畑三番叟」などに続いて始まりました。

佐々木憲二市長は「市民の参画と協働のもと、こん身の力を振り絞ることを誓う」と式辞。その後、氷ノ山がデザインされた新市の市章が会場で発表されました。

また、旧町長や市民らに感謝状などが贈られ、続いて大屋地区に古くから伝わる「大杉ざんごこ踊り」を披露。式後は、市長らと広谷小学校の緑の少年団の児童12人が市役所駐車場の花壇で、旧4町の町木を一本ずつついでいに記念植樹しました。(式典の詳細な内容は8月号で掲載します)